

# 平成30年度 日臨技臨床検査精度管理調査

## 実施要領

当会の実施する「日臨技臨床検査精度管理調査」は、臨床検査全分野を網羅することができるわが国唯一の精度管理調査となり、毎年4,000件を超える参加があります。

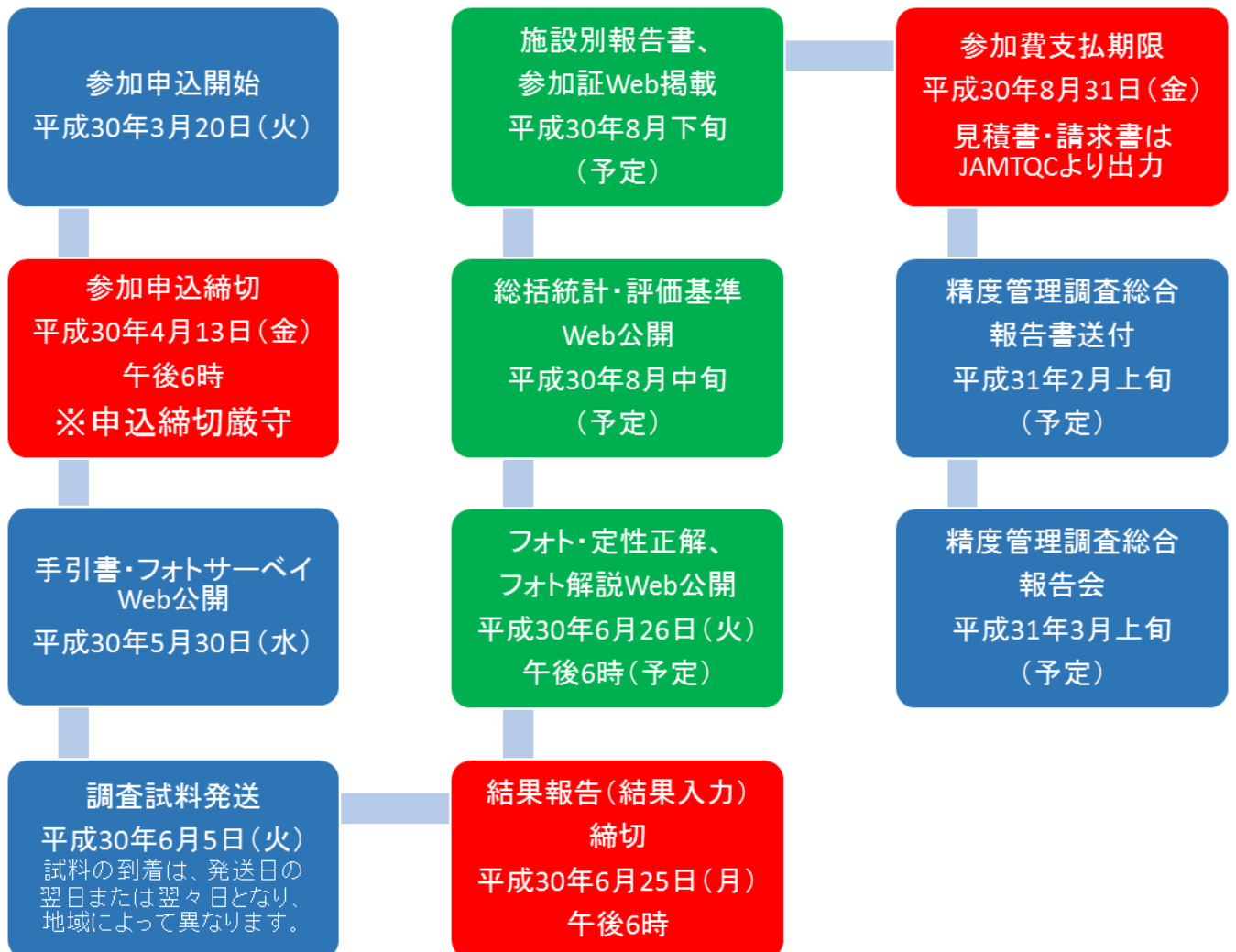
平成23年度からは、当会会員所属施設に参加を限定せず、臨床検査業務を行っている全医療施設を対象として実施しています。50年を超える実績を持つ当会の精度管理調査に是非ご参加ください。

参加を希望されるご施設は、下記の記載事項にご留意のうえ、申し込みくださるようお願いいたします。

### 記

#### I. 実施日程(予定)

##### 1. 実施日程



## II. 参加番号および参加費

参加コースは、1～13に分かれています。

1～13までの参加番号より、申し込みを希望する番号を選択してください。

ただし、実施項目が重複する参加番号の組み合わせは選択できません。

(例：1番と11番、2番と3番、4番と5番、6番と7番、等)

参加番号	実施項目	参加費 (税込)
1	基本項目 (①臨床化学、②免疫血清、③血液、④一般)	24,000円
2	微生物 A (グラム染色、フォトサーベイ)	4,000円
3	微生物 B (微生物すべて) (グラム染色、細菌同定2種、細菌薬剤感受性1種、フォトサーベイ)	14,000円
4	輸血 A (ABO血液型、RhD血液型)	15,000円
5	輸血 B (輸血すべて) (ABO血液型、RhD血液型、不規則抗体スクリーニング、同定試験、 試験管法凝集反応)	18,000円
6	遺伝子 A (結核菌群定性)	12,000円
7	遺伝子 B (結核菌群定性、HCV定量、HBV定量)	28,000円
8	生理	2,000円
9	細胞	2,000円
10	病理	2,000円
11	1 + 3 + 5 + 8 + 9 + 10	56,000円
12	1 1 + 6	64,000円
13	1 1 + 7	80,000円

### Ⅲ. 実施項目内容

貴施設で実施している検査項目のみ回答ください。

1. 基本項目		2. オプション項目
① 臨床化学	② 免疫血清	微生物A
グルコース (Glu)	フェリチン	グラム染色
総ビリルビン (TB)	AFP	フォトサーベイ 【設問文からの菌推定】
直接ビリルビン (DB)	免疫グロブリンG (IgG)	微生物B (微生物すべて)
ナトリウム (Na)	免疫グロブリンA (IgA)	グラム染色
カリウム (K)	免疫グロブリンM (IgM)	細菌同定2種
クロール (Cl)	HBs抗原 (定性・定量)	細菌薬剤感受性1種
カルシウム (Ca)	HCV抗体 (定性・定量)	フォトサーベイ 【設問文からの菌推定】
無機リン (IP)	梅毒TP抗体 (定性・定量)	輸血A
鉄 (Fe)	CEA	ABO血液型
マグネシウム (Mg)	PSA	RhD血液型
総蛋白 (TP)	$\beta 2$ マイクログロブリン ( $\beta 2M$ )	輸血B (輸血すべて)
アルブミン (Alb)	リウマトイド因子 (RF) 定量	ABO血液型
尿素窒素 (UN)	③ 血液	RhD血液型
クレアチニン (Cre)	ヘモグロビン濃度	不規則抗体スクリーニング
尿酸 (UA)	血小板数	不規則抗体同定
総コレステロール (TC)	白血球数	試験管法による凝集反応
中性脂肪 (TG)	赤血球数	遺伝子A
HDL-コレステロール (HDLc)	平均赤血球容積 (MCV)	結核菌群 (TB) 定性
LDL-コレステロール (LDLc)	ヘマトクリット値	遺伝子B (遺伝子すべて)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (AST)	プロトロンビン時間	結核菌群 (TB) 定性
アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT)	活性化部分トロンボプラスチン時間	C型肝炎ウイルス (HCV) 定量
アルカリホスファターゼ (ALP)	フィブリノゲン量	B型肝炎ウイルス (HBV) 定量
乳酸デヒドロゲナーゼ (LD)	フォトサーベイ	生理
クレアチンキナーゼ (CK)	【血液像、その他】	フォトサーベイ
$\gamma$ -グルタミルトランスフェラーゼ (GGT)	④ 一般	【心電図、超音波、神経生理、呼吸機能】
アミラーゼ (AMY)	尿蛋白 (定性)	細胞
コリンエステラーゼ (ChE)	尿糖 (定性)	フォトサーベイ
尿グルコース (uGlu)	尿潜血 (定性)	【婦人科、呼吸器、その他】
尿蛋白 (uPro)	便中ヒトヘモグロビン (定性・定量)	病理
尿クレアチニン (uCre)	フォトサーベイ	フォトサーベイ
ヘモグロビンA1c (HbA1c) ※NGSP値	【尿沈渣、脳脊髄液、寄生虫、その他】	【病理標本作製技術、その他】
C反応性蛋白 (CRP)		

#### IV. 参加申込方法 ※申込締切後の申し込みはできません。

##### 1. 申し込みにあたって

本精度管理調査はWebを介してご参加頂いております。

精度管理調査のWebサイトに入るためには、「施設番号」、および「施設パスワード」が必要となります。当会会員所属施設には、「施設番号」、「施設パスワード」、「実施要領」を平成30年3月20日（火）に郵送いたします。なお、「実施要領」はJAMTQCのWebサイトにも掲載しております。

##### 2. 申込み方法

当会のホームページ <http://www.jamt.or.jp/> より、トップページ右端中央のバナー



をクリックし、『JAMTQC 参加施設向けシステム』から施設番号と施設パスワードを入力してログイン、『事務メニュー』⇒『精度管理事業』を選択してお申し込みください。なお、事務メニューに入りましたら、画面右上に『入力ガイド』を掲載しています。参加申し込みの詳細は、このガイドを参照ください。

※試料は充分用意していますが、やむをえず申込期間内に参加申込数が試料準備数に達した場合は、その時点で受付を終了しますのでご了承ください。

※申込受付終了後の申込内容の変更、キャンセルは一切お受けできません。

#### V. 参加費の支払いについて

参加費の振込期限 : 平成30年8月31日（金）厳守

※参加費の支払方法にご注意ください。

従来参加費は、各施設専用の振込用紙（銀行、郵便局とも使用可）を全申込施設に発送しておりましたが、平成28年度より運用を変更しました。参加費の入金は、指定口座「みずほ銀行 大森支店」への振り込みのみに変更になります。

JAMTQC システムより出力が可能な、請求書に「口座名」、貴施設の「送金番号」を記載していますので、送金する際、振込人名（貴施設名）の前に必ず《送金番号》を明記の上、手続きをお願いします。請求書は、『事務メニュー』－『精度管理事業』－『請求書』から出力してください。

『振込期限は平成30年8月31日』となります。

なお、送金番号の入力が困難な場合や参加施設名と振込名が異なる場合、複数の参加施設分をまとめて振込まれる場合等は [gyomuka@jamt.or.jp](mailto:gyomuka@jamt.or.jp) 宛に【様式1：振込通知書】をご請求ください。

必要事項をご記入後、上記アドレス宛にご返送をお願いします。

また、以下の事項にご留意ください。

- 1) 見積書、納品書、請求書は、参加申込締切日以降に『事務メニュー』から打ち出し可能となりますので、必要な場合は印刷してご使用ください。当会で、参加費の入金確認後は領収書の印刷が可能となります。
- 2) 貴施設所定の請求書等がある場合は、参加申し込み後に部署・ご担当者名を明記のうえ、日臨技事務局に送付してください。

## VI. 日臨技からのお願い

### ◇メールアドレスのご登録のお願い

精度管理調査期間中の大事なお知らせ等は、申込み時に登録されたメールアドレス宛にお送りします。必ず受信可能なメールアドレスのご登録をお願いします。また、期間中はJAMTQCトップメニューのお知らせ、メールの確認を定期的にお願ひします。

### ◇評価について

評価は、指導改善を目的とし4段階での評価（評価A・B・C・D）とします。  
具体的な評価方法については、施設別報告書に記載します。

### ◇注意事項

#### 1. 本サーベイの申込と報告は、Webからのみです。

『Webからの申込みと報告』が不可能な場合は、この調査に参加できません。  
動作確認サイトをアップしています。画面右上にPDFで掲載している『参加施設向けシステム動作確認ガイド』を参照のうえ、動作確認を必ず行ってください。  
《JAMTQCサイト》  
当会ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/>)トップページ右側中央のバナー



⇒JAMTQC 参加施設向けシステム⇒左下 動作確認用サイトはこちら

2. 貴施設で日常実施している検査項目のみにご参加ください。  
(施設外に委託している検査項目の参加はご遠慮ください。)
3. 調査の手引書、フォトサーベイ集はWeb画面に掲載しますので、必要なページをご覧ください。当会から印刷物やCD-R等での配付はありません。
4. 施設別報告書、総括統計表、参加証は、8月末頃にWeb画面へ掲載します。  
参加証は、年度報告書の送付時に印刷したものを同封します。  
施設別報告書と総括統計表は、当会から印刷物としての配付はありません。
5. 施設内内部精度管理調査データの入力にご協力ください（別送付資料参照）。

### ◇備 考

この精度管理調査の集計結果は、各都道府県、支部、経営主体別技師会などより提供の依頼があった場合や、担当役員・委員が必要と判断した場合に、当会執行理事会審議後これを提供することがあります。  
不良評価があった場合、都道府県技師会へ情報を提供し、検査の質向上のためフォローアップ対応を実施することもあります。  
また、当会の臨床検査データ標準化事業の解析に使用することもありますので申し添えます。

## VII. お問い合わせ先

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 事務局  
〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7

Mail: [gyomuka@jamt.or.jp](mailto:gyomuka@jamt.or.jp)

※可能な限りmailでのお問い合わせをお願いします。

TEL:03-3768-4722 FAX:03-3768-6722